＜様式Ｃ３-１＞

主 要 渡 航 計 画 届

|  |  |
| --- | --- |
| 採用年度 |  |
| 資格 | ■CPD |
| 年度受付番号 |  |

令和　　年　　月　　日

独立行政法人日本学術振興会理事長　殿

フリガナ

登録名

下記のとおり、主要渡航計画を届け出ます。なお、本届の提出にあたっては、国外受入研究機関及び国外受入研究者から承認を得ています。また、渡航中の災害は、個人の責任において対処いたします。

記

１．国外受入研究機関 ：

２．渡航先国 ：

３．主要渡航期間 ：令和　　年　　月　　日　～　令和　　年　　月　　日（予定）

（出国日） （帰国日）

４．往路航空券（日本学術振興会からの支援）：[ ] 　要　／　[ ] 　不要

|  |
| --- |
| 【受入研究機関の事務局が確認（チェック）してください。】受入研究者の承認：[ ] 承認済 |

■受入研究機関事務局　問合せ先（国内受入研究機関の事務局にて記載ください）

機関名・部署名：

メールアドレス：　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　電話番号：

（注）

①　主要渡航期間は、国外受入研究者の受入承諾書における受入期間と同一である必要があります。

②　往路航空券の支援が必要な場合は、「主要渡航往復航空運賃見積依頼書」＜様式C3-2＞を本会指定の旅行代理店に提出してください。

③　主要渡航前に主要渡航期間、往路航空券の要不要に変更が生じる場合は、本様式＜様式C3-1＞を再提出してください。

④　主要渡航後に主要渡航期間に変更が生じた場合は、「主要渡航計画変更届」＜様式C3-3＞を提出してください。

⑤　国外受入研究機関に変更が生じる場合は、必ず「受入研究機関変更届（国外）」＜様式C2-2＞及び「受入承諾書（国外）」＜様式任意＞を提出してください。